

5 夏穫レタスの品種、トツプマーク、ハイランドについて

1. 背景と特徴

3～4月播で6～7月上旬穫りの、いわゆる春播の作型については、従来の「グレートレイクス366、みかどグレート3204」などでよいが5月中旬～6月初めに播種する初夏播夏穫りの作型では収穫期が7月下旬～8月上旬の高温期になるため、軟腐病や高温障害による品質の低下が著しい。このためこの時期の出荷量は少なく価格的にも品質低下により必ずしも高くない。

しかし労働配分上、この作型の生産安定が強く求められており、特に高温条件下でも品質の低下しない品種の要望が強いため、ここでは主に品質面を重点に品種選抜を行なった。

2. 技術の内容

夏穫レタスの品種（5月中下旬～6月上旬播、7月下～8月穫り）トツプマーク、ハイランドの特性について。

1) 品質

高温時における結球性は両品種とも良好で、高温障害といわれる中肋突起などの障害もなく、外観的品質は従来の「グレートレイクス366」より明らかにまざる。

葉色もほぼ「グレートレイクス366」並で濃緑であるが、特に結球葉色においてはトツプマークがハイランドよりやや濃緑である。

2) 球重、収量、障害球

球重は両品種とも「グレートレイクス366」「みかどグレート3204」の中間位の450～500gでハイランドがややまざる。両品種とも「グレートレイクス366」に比べ耐病性（腐敗性病害）は明らかでないが不結球は明らかに少ない。従って収量的にはこれら品種がやや安定している。

3) 早晩性

「グレートレイクス366」と同程度かやや晩性で5月下旬播では播種後70～75日頃に収穫の最盛期がある。

3. 普及上の留意点

1) 軟腐病などの病害に対する低抗性は、従来の品種と比較し特に強くないのでこの作型の適応範囲は準高冷地および高冷地帯とし、排水良好な圃場を選ぶ。

2) 4月下旬、5月上旬の直播栽培では間引に注意すれば「グレートレイクス366」でよいと試われるが、間引の技術が低く不結球が多くなると予想される所では、この作型でも両品種に変えることもよいと考える。

4. 試験成績の概要

1) 試験課題名 夏穫レタス品種比較試験

2) 試験年次および場所 昭和50年51年 岩手県園芸試験場高冷地分場

3) 試験方法

昭和50年 播種期 5月9日、6月6日、供試品種、グレートレイクス366他、9品種

昭和51年 播種期 4月30日、5月25日、供試品種、グレートレイクス366他、8品種

4) 試験結果

(1) 昭和50年

品質において、トップマーク、ハイランド、キングクラウンがすぐれたが、ハイランドにやや発芽不良がみられた。耐病性における品種間差は明らかでなく、特に6月6日播に軟腐病が多発した。

(2) 昭和51年

品質、球の大小からマイルタスが最もすぐれ、次いでトップマーク、ハイランドであった。前年有望であったキングクラウンは遅まきで葉色がうすく、結球性でもやや劣った。耐病性については前年同様品種間差に一定の傾向は認められなかったが、収穫期が比較的低温であったことから腐敗率は大巾に低下した。

なおハイランドの発芽不良は本年はみられなかった。

5. 主要成果の具体的データ

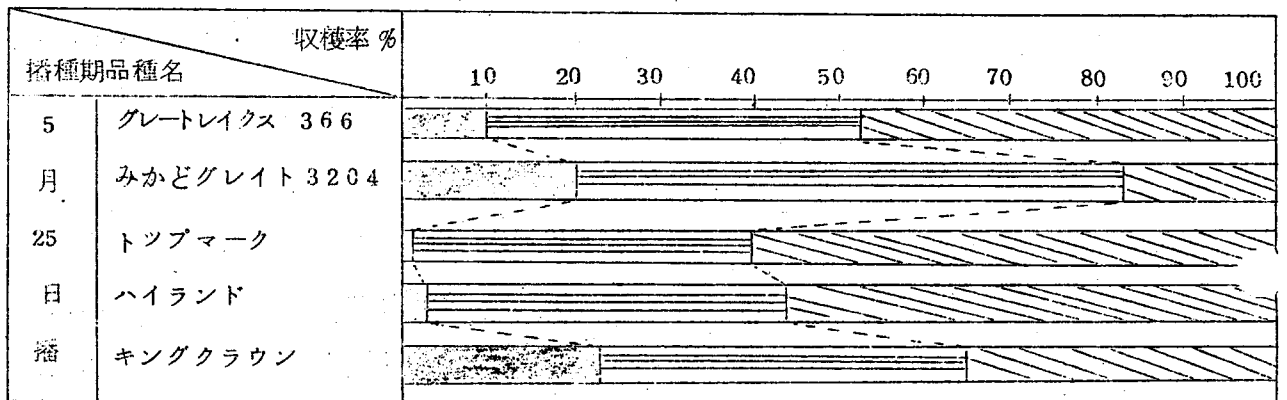
第1表 品種特性 (昭和50年)

調査項目 品種名	外観的結球性	中肋突起のたじれ	葉色		早晚性
	6月6日播	6月6日播	外葉	球	
グレートレイクス366	普	小~中	濃緑	やや濃緑	晩
みかどグレイト3204	やや劣る	中~大	濃緑	やや濃緑	やや晩
トップマーク	良	極小	濃緑	濃緑	晩
ハイランド	良	極小	濃緑	やや濃緑	晩
キングクラウン	普	極小	緑	緑	中

第2表 収量調査

播種期	品種名	項目		球重	球径 cm	結球	芯の長	腐敗率	不結球	10a当	収量比	球重比
		♀	縦径横径	葉数	さ cm	%	率 %	収量 (対GL366)	(対GL366)	(対GL366)		
昭和50年6月6日	グレートレイクス366	537	13.8 15.8	34.5	7.3	37.1	35.9	967	100	100		
	みかどグレイト3204	411	10.6 14.3	31.5	4.3	61.9	0	1,044	108	77		
	トップマーク	472	13.2 14.3	31.8	6.2	49.2	6.3	1,400	145	88		
	ハイランド	516	13.9 16.6	33.3	8.3	22.8	17.0	2,071	214	96		
	キングクラウン	481	12.8 15.3	33.3	5.8	50.5	9.8	1,273	132	90		
昭和51年5月25日	グレートレイクス366	483	13.1 16.9	34.0	4.9	26.1	11.5	2,099	100	100		
	みかどグレイト3204	455	11.8 18.1	37.3	4.5	38.0	3.0	1,790	89	94		
	トップマーク	466	13.4 15.7	33.3	5.4	22.3	2.1	2,349	117	96		
	ハイランド	497	13.7 15.9	38.3	5.1	29.2	5.2	2,173	109	103		
	キングクラウン	513	12.7 17.4	36.0	5.2	27.9	10.3	2,113	106	106		

時期別収穫率



凡例	播種後	収穫期
	66~70日	7月30日~8月3日
	71~75日	8月4日~ 8日
	76~80日	9日~ 13日

6. 残された問題点

- 1) 芯がやや長いため、6月中旬以降播種の作型については引きつぎ抽苔性について検討を要する。
- 2) 腐敗性病害軽減に対する栽培的対応の検討